

事業報告書

当センターは、平成25年4月1日より公益財団法人として新たにスタートいたしました。平成29年度は、新法人移行後の5年目として、本県における良質な社会資本の整備と秩序ある県土づくりによる地域社会の健全な発展を目指して各種の事業を積極的に実施し、従来どおりの順調な経営を維持しております。

事業の内容としては、自治体及び民間の技術職員の技術力向上などを目的とした「研修広報事業」、公共工事の品質を確保する「土木積算等技術支援事業」、「建設材料試験、審査事業」、「情報化支援事業」に取り組み、県及び市町村の建設行政分野で多岐にわたる支援、補完などを行い、県民の福祉の増進に寄与するために一定の役割を果たしてまいりました。

1 事業報告

(1) 研修広報事業

県・市町村職員、建設業従事者、一般県民を対象にした良質な社会資本整備に寄与する研修や広報を実施した。

また、建設業関連団体、人材育成支援団体並びに建設系学科を有する大学、高専、高校、国、地方自治体で構成される「おおいた建設人材共育ネットワーク」に参画し、関連事業を実施した。

1) 研修事業

県・市町村職員、建設業関係者を対象に、社会資本整備に関する技術・技能向上の研修を実施した。また、産学官連携の研修会や小・中学生や父兄を対象にコンクリートの技術やおもしろさを伝える体験講座を行うなど一般県民向け研修にも取り組んだ。

2) 新規採用土木技術職員研修

県及び市町村の新規採用土木技術職員34名を対象に、早期に活躍できるよう基礎的、実務的な知識・能力を習得させるため、積算及び災害復旧等の実務研修を行った。

3) 講師派遣事業

県の要請に基づき、社会資本整備や技術者の育成に取り組むため、関連する技術や経験を有する職員を派遣した。(県河川課の多自然川づくりコンペ審査員)

4) 長期建設技術実務研修

平成29年度は、別府市、臼杵市から研修生各1名を受け入れ、土木工事の積算や現場の施工監理を中心に1年間の実務研修を実施した。

5) 広報事業

土木技術等に関する情報の収集、発信を行い、また、一般県民への見学会を開催するなど建設事業に対する一般県民の理解の促進を図った。

- ①「土木の日」大分地区実行委員会等の行事に協賛し、「親子と土木のふれあい見学会」(参加者510名、宗麟大橋工事現場を見学)を実施した。
- ②「親子現場見学会&トリニータ観戦」(参加者74名、大分銀行ドームと宗麟大橋工事現場を見学)を実施した。
- ③土木アーカイブス(土木資料の収集、保存)を実施した。

(2) 土木積算等技術支援事業

地方自治体の社会資本整備を公正、中立な立場で支援するため、トンネルや橋梁などの重要な施設の積算や現場の施工監理を実施するほか、資料作成支援として道路台帳補正の内容確認やデータ調製を行った。また、公共土木工事に関する様々な相談に対し専門スタッフが技術的助言を行った。

- | | |
|-----------------------------------|-----|
| ①技術審査・積算支援事業 | 27件 |
| ②品質監理支援事業 | 5件 |
| ③災害等緊急時支援事業 | 4件 |
| ・災害復旧支援のため県内土木事務所へ防災エキスパート技術者を派遣。 | |
| (1) 7月5日梅雨前線豪雨による災害 | |
| 日田土木：出勤者延べ21名 | |
| (2) 9月17日台風18号豪雨による災害 | |
| 臼杵土木、佐伯土木、豊後大野土木：出勤者延べ78名 | |
| ④資料作成支援事業 | 3件 |
| ⑤図書出版事業 | 1冊 |

(3) 建設材料試験、審査事業

1) 建設材料試験事業

公共土木施設等の耐久性や安全性等の品質を確保するため、県内唯一の公的試験機関として県の品質管理基準に定める各種建設材料の試験を行った。

- | | |
|-----------|--------|
| ①コンクリート試験 | 4,408件 |
| ②鋼材試験 | 834件 |
| ③骨材試験 | 199件 |
| ④土質試験 | 198件 |
| ⑤瀝青試験 | 1,081件 |

2) アスファルト混合物事前審査事業

公共工事等に使用するアスファルト混合物の品質向上を目的に県内唯一の公的試験機関として同混合物の事前審査及び品質の認定を35件行った。

- | | |
|---------------|--|
| ①密度試験 | |
| ②マーシャル安定度試験 | |
| ③アスファルト抽出試験 | |
| ④ふるい分け試験 | |
| ⑤ホイールトラッキング試験 | |

(4) 情報化支援事業

1) 情報化技術・教育支援事業

公共事業において情報技術を活用し、透明性、公正性確保、及び効率化によるライフサイクルコストの縮減を図るため、「大分県CALS/ECアクションプログラム」に基づき、以下の事業を行った。

- | |
|-------------------------------|
| ①CALS/EC普及支援（公共土木施設データベース事業等） |
| ②IT教育研修 |
| ③CALS/EC関連システムの運用、保守 |

2) 積算システム運用事業

公共調達の適切な入札・契約に資するため、地方自治体が発注する工事、委託業務の費用算出システムに関する運用保守を行う。

県市町村共同利用型積算システムでは、利用者である地方自治体で構成される大分県共同利用型積算システム推進協議会の事務局として、平成32年度の運用開始に向けて支援を行った。

2 事業報告の附属明細書

(1) 事業明細

① 研修広報事業

| No | 区分 | 細別 | 研修名 | 対象者 | | | | 参加者数 | うち市町村職員数 | 日程等 |
|-------|---------------|------------------------|----------------------------------|---------|----------|-----------|----------|------|----------|---|
| | | | | 県市町村職員 | 建設会社(土木) | コンサルタント職員 | 防災エキスパート | | | |
| 1 | 測量 | 測量 | はじめての土木測量 | ○ | | | | 37名 | 13名 | 5月18日 |
| 2 | 地盤基礎 | 構造物基礎 | 知っておくべき地盤の調査と評価 | ○ | ○ | ○ | | 103 | 15 | 5月26日 |
| 3 | | 地すべり、斜面安定 | 地盤リスクと斜面・地すべり対策 | ○ | ○ | ○ | | 83 | 5 | 9月8日 |
| 4 | 材料 | コンクリート | 必ず身につくコンクリートの基礎知識 | ○ | ○ | ○ | | 84 | 15 | 6月23日 |
| 5 | 道路 | 道路計画・設計 | 道路の計画と設計 | ○ | ○ | ○ | | 65 | 8 | 7月21日 |
| 6 | | 橋梁 | 橋梁の計画から施工まで | ○ | ○ | ○ | | 50 | 9 | 10月12日 |
| 7 | | トンネル | トンネル(NATM)の調査・設計・施工 | ○ | ○ | ○ | | 73 | 0 | 10月5日 |
| 8 | | 擁壁 | 補強土壁工の調査・設計・施工 | ○ | ○ | ○ | | 75 | 9 | 7月14日 |
| 9 | | 仮設工 | 仮設工の設計と施工時の留意点 | ○ | ○ | ○ | | 75 | 7 | 6月15日 |
| 10 | メンテナンス | 点検・診断 | 橋梁点検のポイントと最新の技術動向 | ○ | ○ | ○ | | 118 | 25 | 6月30日 |
| 11 | | | 橋梁点検・診断実地研修 | ○ | | | | - | - | 中止 |
| 12 | | 補修・補強対策 | 補修・補強工事の実際と解説 | ○ | ○ | ○ | | 90 | 5 | 8月4日 |
| 13 | 防災・減災 | 河川 | 災害復旧実務 | ○ | | ○ | ○ | 138 | 29 | 6月1日 |
| 14 | | 砂防 | 土石流対策計画の基本と土砂法基礎調査 | ○ | | ○ | | 97 | 5 | 6月8日 |
| 15 | | 防災エキスパート | 大分県防災エキスパート技術者研修会 | | | | ○ | 79 | - | 5月29日、30日、31日 2月13日、27日 |
| 16 | まちづくり | 都市計画 | 都市・まちづくりセミナー | ○ | ○ | ○ | | 32 | 13 | 9月21日 |
| 17~18 | 積算 施工管理 | 積算 | 土木工事積算演習(入門編) | ○ | | | | 34 | 20 | ①5月10日~12日 ②5月15日~17日 |
| 19 | | 安全管理 | 建設工事の安全管理 | ○ | ○ | ○ | | 76 | 15 | 11月13日 |
| 20 | | 品質・工程管理 | 実務に役立つ現場管理のポイント | ○ | ○ | ○ | | 94 | 13 | 8月18日 |
| 21 | ツール | CAD操作 | 基礎から学ぶCAD操作(A納図) | ○ | | | | 35 | 11 | 4月27日、28日 |
| 22 | | | はじめてみよう!3DCAD | ○ | ○ | ○ | | 14 | 0 | 11月7日~8日 |
| 23~24 | | VE | 土木技術者のためのVEワークショップ | ○ | | ○ | | 39 | 15 | ①7月12日~13日 ②8月24日~25日 |
| 25 | | CALS/EC | 電子成果品作成研修 | | ○ | | | 26 | - | 2月27日、28日 |
| 26 | 倫理 マネジメント | 技術者倫理、リスクマネジメント | ミドルマネジメントの強化 | ○ | ○ | ○ | | 41 | 2 | 8月18日 |
| 27 | | コミュニケーション プレゼンテーション | 土木技術者の"伝えるチカラ"養成講座 | ○ | ○ | ○ | | 51 | 10 | 9月28日 |
| 28 | 一般向け 研修・広報 | 女性活躍 | BUILDTOITAトークイベント 「けんせつ小町座談会」 | フリー | | | | 101 | 8 | 8月27日 |
| 29 | | 防災・減災 | 安全・安心を守る建設業の役割 | フリー | | | | 101 | - | 2月8日 |
| 30~32 | | 小・中学生向け | コンクリートの不思議 | 市内小・中学生 | | | | 90 | - | ①坂ノ市中_9月16日 ②南大分小_10月28日 ③東陽中_11月5日 |
| 33~37 | | 高校生向け | 現場体験学習会 (日田林工、中津東、大分工業、鶴崎工業) | 県内工業系高校 | | | | 197 | - | ①日田林工_9月1日 ②中津東_10月18日 ③大分工業_11月29日 ④大分工業_1月23日 ⑤鶴崎工業_2月14日 |
| | 合計 | | | | | | 2,098名 | 252名 | 49日 | |

研修事業収益4,432,601円

② 土木積算等技術支援事業

(単位：円 消費税抜)

| 事業種目 | 区分 | 件数 | 事業収入 | うち市町村事業 | |
|-------------|----------------------|----|-------------|---------|------------|
| | | | | 件数 | 事業収入 |
| 技術審査・積算支援事業 | 道路事業 | 21 | 68,130,000 | 2 | 3,390,000 |
| | 河川事業 | 1 | 3,390,000 | | |
| | 都計事業 | 1 | 1,930,000 | | |
| | 砂防事業 | 4 | 10,704,000 | | |
| | 小計 | 27 | 84,154,000 | 2 | 3,390,000 |
| 品質監理支援事業 | 道路事業 | 5 | 19,400,000 | | |
| 災害等緊急時支援事業 | | 4 | 9,470,000 | 2 | 7,000,000 |
| 資料作成支援事業 | | 3 | 14,850,000 | | |
| 図書出版事業 | 土木工事の施工管理 基準及び規格値 | 1 | 2,778 | | |
| 合計 | | 40 | 127,876,778 | 4 | 10,390,000 |

③ 建設材料試験、審査事業

(単位：円 消費税抜)

| 試験種別 | 件数 | 収入金額 |
|---------------|-------|------------|
| コンクリート試験 | 4,408 | 16,636,686 |
| 鋼材試験 | 834 | 6,522,056 |
| 骨材試験 | 199 | 11,236,500 |
| 土質試験 | 198 | 9,942,037 |
| 瀝青試験 | 1,081 | 34,586,371 |
| 小計 | 6,720 | 78,923,650 |
| アスファルト混合物事前審査 | 35 | 8,325,334 |
| 合計 | 6,755 | 87,248,984 |

④ 情報化支援事業

(単位：円 消費税抜)

| 事業種目 | 件数 | 事業収入 | うち市町村事業 | |
|----------------|-------|-------------|---------|-----------|
| | | | 件数 | 事業収入 |
| 公共土木施設データベース事業 | 3,003 | 125,214,000 | | |
| 積算システム受託事業 | 2 | 8,690,000 | 1 | 2,930,000 |
| 合計 | 3,005 | 133,904,000 | 1 | 2,930,000 |

(2) 評議員会、理事会、監査等の実績

① 評議員会

H29. 6. 9 第9回評議員会

- 報告第1号 平成28年度事業報告の内容報告について
- 第1号議案 平成28年度計算書類(財産目録等を含む。)の承認について
- 第2号議案 評議員7名選任について
- 第3号議案 理事9名選任について
- 第4号議案 監事2名選任について

H30. 3. 30 第10回評議員会 (決議省略)

- 第1号議案 公益財団法人大分県建設技術センター役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の改正の件
- 第2号議案 理事5名の選任の件

② 理事会

H29. 5. 22 第20回理事会

- 第1号議案 平成28年度事業報告及び決算について
- 第2号議案 第9回評議員会(定時評議員会)の招集について
- 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況について

H29. 6. 9 第21回理事会 (決議省略)

- 第1号議案 代表理事(理事長)の選定について
- 第2号議案 業務執行理事(専務理事)の選定について
- 第3号議案 事務局長及び総務部長の選任について

H29. 10. 6 第22回理事会

- 第1号議案 県市町村共同利用型積算システム事業の変更認定申請について
- 第2号議案 公益財団法人大分県建設技術センター個人情報保護規程の改正について
- 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況について

H30. 3. 28 第23回理事会

- 第1号議案 公益財団法人大分県建設技術センターの規程の改正について
- 第2号議案 平成29年度事業計画書の変更及び平成29年度補正収支予算書について
- 第3号議案 平成30年度事業計画書及び平成30年度収支予算書について
- 第4号議案 平成30年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第5号議案 第10回評議員会(決議省略)について
- 報告第1号 理事長及び専務理事の職務執行状況について

③ 監査等

H29. 5. 12 平成28年度決算に伴う監事による監査

H29. 8. 3 法人の運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査

定款第22条 (決議の省略)

理事が評議員会の目的である事項について提案をした場合において、その提案について、決議に加わることのできる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

定款第38条 (決議の省略)

理事が理事会の決議の目的事項について提案した場合において、当該提案につき決議に加わることのできる理事全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときはその限りではない。